



プレリュード

Prelude

音楽と言ってもいろいろな種類があります。クラシック・ロック・ジャズ・ポップ……。使用する楽器も多種多様です。好みも様々で、クラシックが好き人もいれば、ロックが好き、ポップが好きなど音楽と一言で言ってもたくさん

種類があります。好きなアーティストやクラシック団体がいる場合には、コンサートやライブ会場に出向き、生の演奏や、会場の雰囲気味わうことを楽しんでる人もいます。この場合、CDや動画ではなく、なぜわざわざ足を運びチケット代を払い、見に行くのでしょうか。

それは、画面やスピーカーを通してではなく、同じ会場で、人が演奏をしている、歌っているという臨場感や迫力を味わうことができるという、その場の雰囲気までも楽しむというひとつの「お祭り」のようなものであるからではないでしょうか。また、音楽を聴くだけでなく、音楽を「見て」「楽しむ」こともできます。

友人に連れられ、ファンではないアーティストのコンサートに行つた結果、そのアーティストのファンになった、という話をよく耳にします。これは、生で音楽に触れたからに違いありません。

しかし、本当に素敵な演奏をする人が身近な場所でコンサートを開いていたとしても、聴かなければ意味がありません。何かきっかけがあれば、音楽が好きになるこ

とができる可能性があります。入口はなんでもかまいません。友人に連れられて、たまたま時間があつたから……。

子どものころから本物の音楽と触れ合う機会（アウトリーチ活動）や、東京フィルハーモニー交響楽団のメンバーが役場や病院のロビーでコンサートが開かれていることをご存知でしょうか。また、三芳町にゆかりのある音楽家が、本物の楽器を住民の皆さんに実際に体験してもらうことや、中学生の演奏発表に向けて、直接指導するなどの試みが行われています。

落ち込んだ時、好きな曲を聴いて勇気づけられたり、感動したり、楽器やミュージシャンに憧れた。カラオケなどで歌うことにより、ストレス発散になるなど音楽には、人を楽しませたり、心を豊かにしたりすることができる力があります。音楽を提供する側、演奏する側も心を、魂を込めて演奏しています。その気持が聴く側に伝わり、それが感動を生み、豊かな心に繋がる……。

町では音楽が好きになるきっかけづくりをたくさんしています。今月は音楽の特集です。■



Sounds like fun!

特集

音楽に

あいにいこう

音楽。聴くだけで楽しくなったり、安らいだり、私たちの暮らしに欠かせないものです。その音楽を身近に感じてもらうために、コピスみよしのロビーコンサートをはじめ、小中学校でのアウトリーチ活動など、音楽の魅力を伝えるため、音楽と出会う機会を設けています。

さらに、今回のロビーコンサートでは、三芳中、三芳東中、藤久保中学校の吹奏楽部2年生が中心となり、3校の生徒が力を合わせ一つになり、演奏を行うという初めての催しも行われます。

「Sounds like fun」…「音 好き（～みたい）楽しい」と書いて『楽しそう』という意味があります。今回の特集では皆さんに地域に根付いた音楽を楽しんでもらうための取り組みをご紹介します。

写真：過去におこなわれた音楽に関するイベントや発表会に向けた練習の様子。

